

見島小中学校だより



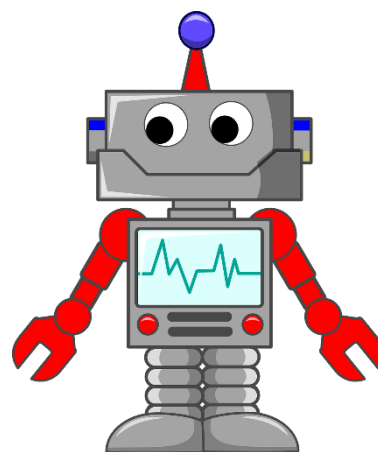
2020年、今年もお世話になりました！

令和2年も、もう残すところ後わずかです。

コロナ禍の中で制限されることの多かった1年となりましたが、子どもたちは一步一步、着実に成長していることが感じられ、大変うれしく思っています。これもひとえに、保護者の皆様方、地域の皆様方の御支援・御協力の賜であると感謝申し上げます。

2学期終業式で藤原和博氏の著書「10年後、君に仕事はあるのか？」について触れました。この本では、目まぐるしく変わる激動の社会の中でAIが発達する世の中で、生き残る仕事とAIに取って代わられる仕事について言及しています。本の中で示されているキーワードは「情報処理力」「情報編集力」の2つです。

「情報処理力」は、勉強を積み重ねることで付く力であり、「情報編集力」は、遊びや体験によって付く力だと言われています。藤原氏は、これからの世の中は、「情報編集力」を身に付けることが大切であると説いています。



あのグーグル社の採用試験問題の面接で出題された内容に「スクールバスがあなたの前に停まりました。このバスにゴルフボールをいっぱいにつめ込んだら何個入るでしょう？」というものがあったそうです。

何と答えたら採用されると思いますか？

スクールバスの大きさに見当をつけ、容積を計算ではじき、1個あたりのゴルフボールの大きさで割り、素早く個数を答えた賢い学生は合格しました。それ以上に評価が高かったのが、「スクールバスには生徒が乗っているのだからゴルフボールを入れようとしても生徒が入れさせずに一つも入りませんでした。だから0個です。」と答えた学生だったそうです。

これからの世の中は時代に対応できる多様で柔軟な発想が必要とされています。今年度、全面実施となった新しい学習指導要領の趣旨とも合致しています。本校でも地域と連携した体験型のふるさと学習を展開していますが、この体験が、子どもたちを大きく成長させていると実感しています。

新しい時代をたくましく生き抜く、「賢い子どもたち」を育てるためにも教職員一同、切磋琢磨して参りたいと考えておりますので、引き続き、手厚い御支援を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、よいお年をお迎えください。

持久走大会！御声援ありがとうございました！

11月26日（木）、持久走大会が行われました。練習時のタイムより大きく記録を更新し、元気なところを見せてくれました。



文化祭の募金、有効に活用させていただきます！

10月31日（土）の公民館祭り（本校文化祭）で児童が作成したキーホルダーに寄付金をいただきましてありがとうございました。この寄付金は、児童の教育活動費に使わせていただきます。



天高くあがれ！！鬼ようず！！

12月に2回にわたって、鬼ようずを制作しました。講師に多田一馬様をお招きし、立派な凧が完成しました。1月8日（金）に凧揚げ大会を実施します。



見島伝統のしめ飾りづくり

12月11日（金）、地域の方々、7名を講師にお迎えし、しめ飾りづくりを行いました。児童は、1年を振り返りながら心を込めてお飾りづくりに励んでいました。御協力ありがとうございました。

